

地産地消の取組（食の観光拠点整備）

大隅地域振興局 林務水産課

【背景・目的】

管内には漁業協同組合が管理・運営する水産物地産地消関連施設（直販所）が、現在5漁協（4市町）に整備され、これら関係機関が連携して地域産業の振興に取り組むための「大隅お魚ネットワーク協議会」を平成22年度に設立しており、今回、当協議会と連携して消費者へのアピールと集客数増大に取り組むため、各地区の直販所を巡るバスツアー等を実施する。

【普及の内容・特徴】

地産地消の推進を図るため、地域振興推進事業を取り込み、次のような内容のバスツアー及びPR活動等の指導・支援を行った。

（1）バスツアー（地域振興推進事業）

今回は、志布志湾沿岸域の直販所を中心に、日帰りの行程で、次の点を考慮してバスツアーを企画・実施

- ・特徴となる水産施設の見学や漁業体験を行う。
- ・各地の特産品・水産物を提供し大隅を味わう。
- ・その地域の観光名所も合わせて紹介して行く。
- ・パンフレット等販売促進資材を利用しPRに努める。

（2）PR活動等

販売促進資材作成（地域振興推進事業）

- ・のぼり旗
- ・店舗紹介パンフレット
- マスコミ等による発信（浜の食味力アップ推進事業）
- ・テレビ番組の取材協力
- ・県内版ガイドブックへの掲載（「かごしま浜食日和」）



【成果・活用】

（1）バスツアー

平成25年2月2日（土）、内之浦漁協及び志布志漁協の直販所を巡るツアーを実施

- ・参加者：45名（鹿児島市内在住者） ・参加費：3,000円/人（モニター料金）
- ・コース：垂水港 吾平山稜 内之浦漁協 宇宙空間観測所
昼食（内之浦） 志布志漁協 宝満寺 岩川インター
- ・参加者の評価：アンケートの結果、漁協でのもてなし等高評価を得た。
- ・課題：今回はモニター料金のため安く設定したが、今後、ツアーを継続するためには料金設定が課題となる。

（2）PR活動等

販売促進資材作成

- ・大隅お魚ネットワーク協議会ののぼり旗を12枚作成し、各直販所に配布
- ・店舗紹介パンフレットを1000部作成し、各店舗や観光関係機関へ配布
- マスコミ等による発信
- ・民放のテレビ番組で、9月20日に4施設が紹介された。
- ・浜の食味力アップ推進事業により県漁連が作成したガイドブック「かごしま浜食日和」に当協議会所属の全直販所が掲載

バスツアーの様子



内之浦漁協会場



肝付町の農林水産物の販売



いせえび汁の振る舞い



宇宙空間観測所(JAXA)見学



志布志漁協会場



ハモ天ぷらの振る舞い



ハモのさばき方実演



漁協直販施設(びろう)での販売